

汗だくになりながらも、とても楽しく!

青年部

親子で過ごす貴重な時間

支部分会
津谷 歌音

先日、子どもと一緒に参加したバス旅行で「さがみ湖MORI MORI」に行ってきました。

朝早くに集合し、バスの中では子どもたちの元気な声とワクワクした雰囲気になって、あつという間に現地に到着しました。

さがみ湖MORI MORIは、自然に囲まれた広大なレジャー施設で、遊園地やアスレチック、キャンプ場などがあり、

一日中楽しめる場所です。汗だくになりながらもとても楽しそうに遊んでいました。

また、施設内の自然が多く歩きながら昆虫や植物を観察することができ、都会ではなかなかできない体験ができました。

帰りのバスでは、子どもは疲れてぐっすり眠ってしまいましたが、「また行きたい!」と何度も言っていたのが印象的でした。自然とふれあいな



23名の参加で開催!



元気良く、乾杯!

戸越からバスで「さがみ湖MORI MORI」に行きました。アトラクションを楽しみ、その後BBQをしました。午後は、途中で疲れてしまいましたが、楽しい一日でした。

中延分会
岩下 心

アトラクションを楽しむ

いっぴく

自覚せねば...

豊分会
富彌 良則

くに参加した。

午前10時に、東西線東陽町駅ちかくの東陽公園に集合。ガイドの江東支部・工藤芳弘さんの案内で地蔵尊・母子像を歩くのだが、残念ながら補聴

器をつけていても話が聞こえず、後から付いていくことにする。

が、迷子にならないようにピタリと監視役に付かれた。暑くなってきた。書記さんに日傘をさされ、

「嫌だ」と言いながら自分では普通に『スタ

スタ」と歩いているつもりだったが、皆からは『ヨタヨタ』と歩いているようにしか見えなかった。動の時『自覚せねば...』。悔しいけれど...

午後10時、東西線東陽町駅ちかくの東陽公園に集合。ガイドの江東支部・工藤芳弘さんの案内で地蔵尊・母子像を歩くのだが、残念ながら補聴

器をつけていても話が聞こえず、後から付いていくことにする。

が、迷子にならないようにピタリと監視役に付かれた。暑くなってきた。書記さんに日傘をさされ、

「嫌だ」と言いながら自分では普通に『スタ



岩崎管理栄養士による講義

9月14日(日)、大崎南部労政会館にて、社会保険対策部主催で、高齢者集会所が開催されました。

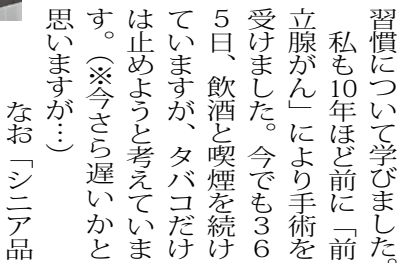
まだまだ暑さが続く中、65歳以上の組合員・家族が集合し、東京土建国保組合の岩崎香菜管理栄養士を講師に迎え、健康教室が開かれました。

「私たちのがん」という内容で、統計によると組合員が亡くなる原因の第一位が「がん」によるものだそうです。

しかし、「生活改善」と「定期健診」を受ける事により、早期に発見出来れば、9割の方が治るそうです。

講義の合間に健康体操をはさみながら、「がん検診」の重要性や、生活習慣について学びました。

私も10年ほど前に「前立腺がん」により手術を受けました。今でも365日、飲酒と喫煙を続けていますが、タバコだけは止めようと考えています。(※今さら遅いかと思います)



講義の合間に健康体操

「がん」には、「生活改善」と「定期健診」が有効!

シニア品川会長
大西 晃

品川の墓所

伊藤博文公墓所

豊越分会

河崎 弘樹

ものだったそうです。現在、一部の建物は山口市萩市に移築され「伊藤博文別邸」として公開されているそうです。しかし、なぜ伊藤博文が大井に別邸を建てたのか?その理由が、当時の大井は東京湾に近く、静かで風光明媚な場所であり、しかも交通の便も良く、国内外の賓客を迎える場所として最適だったからだそうです。品川の地が日本の



伊藤博文公墓所

ぶらり品川

その②②